

グループDXの推進

グループDXの推進による、 郵便局ならではの 新しい価値の創出へ



日本郵政株式会社
執行役
飯田 恭久

郵便局は、お客さまにもっと、新しい驚きの体験を提供できるのではないかと。デジタルテクノロジーの力を最大限活用することで、その可能性を大きく広げていきたい。それを、「デジタル郵便局」というコンセプトの元、実現していきたいと考えています。2021年7月1日には、この「デジタル郵便局」を早期に実現する推進部隊として、新会社「JPデジタル」を設立しました。

私たちが実現したいこと。一つは、より幅広い世代、幅広い地域の皆さまに、もっと簡単に、快適に、郵便局のサービスを使っていたけられるようになることです。お近くに郵便局がなくても、パソコンから、スマホから、いつでもアクセスいただける。郵便も、金融サービスも、保険も、デジ

タルツールでもっとスマートに幅広いサービスを受けていただける。そういう仕組みを創り出したいと思っています。

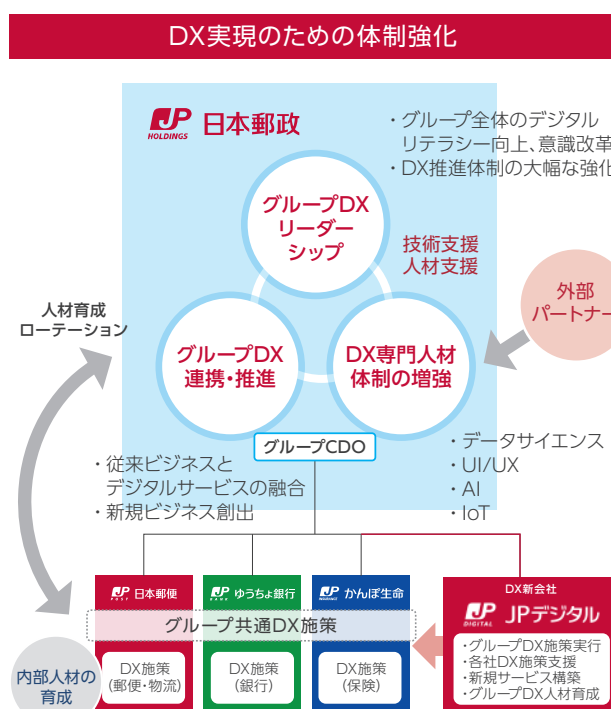
もう一つは、郵便局ならではの新しいサービス体験を生み出すということ。郵便局の持つ可能性はもっと広いはず。デジタルの領域で、様々な企業や自治体、学術機関、そして人とつながり、共創することで、全く新しい価値が生まれる可能性はとて大きいと思っています。

これまででも、生活者の目線で考え、生活者のお役に立てるサービスを創り続けてきた郵便局。私たちは今、その精神を一層重視しながら、郵便局のリアルな力と、最先端のデジタルテクノロジーの力を掛け合わせた、全く新しい「未来の郵便局」を実現していきます。

グループDXの基盤づくり (投資、セキュリティ、デジタルデバインドへの対応、体制強化)

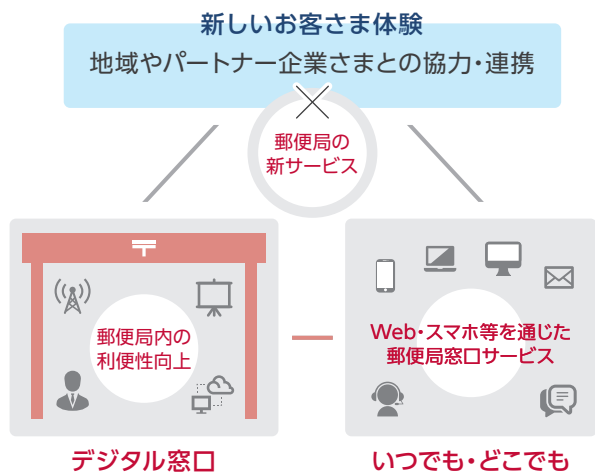
戦略的なIT投資		
投資テーマ	主な取組内容	投資額*
データドリブンによる郵便・物流事業改革	P-DXの推進 ・より便利な差出・受取サービス ・オペレーションの効率化	1,800億円程度
安心・安全を最優先に質の高い金融デジタルサービスの充実	デジタルサービスの拡充 ・セキュリティ対策/不正防止 ・通帳アプリの機能拡充 ・お客さま接点のデジタル化	2,300億円程度
リアルの郵便局ネットワークと「デジタル郵便局」の融合	共創プラットフォーム ・グループお客さまデータ基盤 ・各パートナーとの連携 ・データ分析/AI活用 ・スマホアプリ(グループプラットフォームアプリ)	100億円程度
	窓口業務運営のデジタル化 ・タブレット活用、各種手続のデジタル化 ・コンサルティング強化 ・デジタル・デバインドへの対応	100億円程度

*財務会計上の「投資」に加え、戦略的ITに関連する諸経費も含む。



「デジタル郵便局」構想の実現に向けて

「デジタル郵便局」のイメージ



DX新会社(JPデジタル)の設立



商号	株式会社JPデジタル JP Digital Co., Ltd.
設立日	2021年7月1日 (営業開始は2021年8月予定)
所在地	東京都千代田区大手町二丁目3番1号
資本金 (出資比率)	6千万円 (日本郵政株式会社100%)

日本郵政グループは、新たな「デジタル郵便局」構想の実現に向けて、デジタル・トランスフォーメーション(DX)をグループで一体的に推進してまいります。

「デジタル郵便局」は、お客さまの視点を第一に考えて、お客さまが郵便局内で体験する様々なことを、デジタル技術を駆使してより簡単により便利にします。また、お客さまが郵便局の外にいても、スマホやWebなどを通じて、「いつでも」「どこでも」リアルな郵便局と同様の窓口サービスをご提供できるように整備します。さらに「デジタル郵便局」は、お客さまの多様なニーズにスピーディーにお応えするため、地域やパートナー企業さまと積極的に協力して、新たな価値の共創に努めます。

2021年7月1日に設立した株式会社JPデジタルは、グループ内外から人材面での支援をうけ、データやAI、UI/UX、デジタルマーケティング等のスペシャリストを

集結させました。DX部門と人材育成部門を設けて、グループの一体的・横断的なDX施策をリードし、DX人材の育成にも取り組んでまいります。

こうしたデジタル領域の新たな取り組みを進める上で、サイバーセキュリティ対策の強化などの安心安全な環境構築と、二酸化炭素排出の抑制などのサステナビリティ推進(SDGsへの取り組み)は非常に重要な観点だと考えています。

「いつでも、どこでも」郵便局のサービスを受けられる「デジタル郵便局」と、約24,000の拠点を持つ「安心と信頼」のリアルな郵便局ネットワークが融合し、外部パートナーと共に、お客さまと地域に本当にお役に立てるサービスが生まれていく。そうした「共創プラットフォーム」の実現を目指してまいります。

データ利活用の対象の拡がりのイメージ

